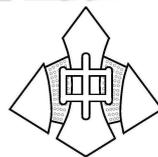


- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒



令和3年10月20日(水)発行

【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋

# 手をたずさえて

## 天気を味方にした最高の旅行でした！ 1・2年学習旅行

2年生は10月13日(水)に学習旅行を芋煮会として実施しました。郡山では強い雨でしたが、裏磐梯では奇跡のような青空と紅葉が出迎えてくれました。全校での芋煮会は中止となりましたが、2年生は仲間とともに自作の料理に舌鼓を打つことができました。そして、どうか来年度の修学旅行は通常通りの旅行が実施できますように…。

僕は芋煮会を終えて思ったことが2つあります。1つ目は仲間との協力の大切さです。班で何を作るか話し合い、持ってくる物と役割を決めて芋煮会に臨みました。現地では、火つけ係と調理する係とに分かれて作業を行いました。僕たちの班では、焼き肉、豚汁、フルーツポンチを作りました。一人一人が任された役割に責任をもち協力し合えたことで、失敗せずに料理を作ることができました。2つ目はクラスの「仲」が深まったことです。料理をし片付けをした後、クラスみんなでバレーボールをしました。普段は昼休み、教室にいる人も参加し、みんなで楽しむことができました。今回学んだこれらのことを普段の学校生活に生かすとともに、次の芋煮会では今回よりも話し合いなどをスムーズに行い、さらにおいしい料理を作れるように今後に繋げていきたいです。(2-2 佐川 瑠)



私はまず天気に驚きました。天気予報では雨だと言っていたのに、青空が広がっていたからです。出発した時は雨が降っていたのに、裏磐梯国民休暇村に近づくにつれて晴れてきました。なので、私はこの天気感謝し、楽しもうと思いました。私たちの班は、豚汁、じゃがバター、ピザ、フルーツポンチ、焼きマッシュマロを作りました。火がつくまでに時間がかかったり、料理を作っているときも目が痛かったりしましたが、自分たちで作ったのもあって、とてもおいしく感じました。私がこの芋煮会を通して学んだことは、仲間がいる大切さです。仲間がいれば作業を分担できるし、何より仲間と楽しさを共有することができるからです。この芋煮会を通して様々なことを学ぶことができ、いい経験になりました。(2-4 矢澤柚菜)

1年生は10月14日(木)に那須の「とりっくあーとぴあ」と「那須の森の空中アスレチック NOZARU」への体験型の学習旅行を実施しました。コロナ渦の中、外で思いっきり体を動かす機会が少なかった状況を踏まえ、

アスレチックの体験活動を企画しました。初めは恐怖心もあったようですが、大自然

の中でスリルと達成感を大いに味わうことができました。仲間とともに充実した1日を過ごすことができました。



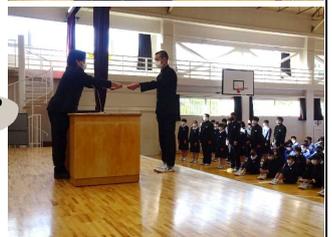
私は、この学習旅行を通して普段できないような体験がたくさんできました。何より班やクラスの仲間との絆を深めることができました。そして、今コロナ渦という状況の中で、大人数で県外に行くこと、外で思いっきり体を動かすこと、外でお弁当を食べることなどを久しぶりにすることができて、本当によかったなと思います。バスの中やNOZARU、とりっくあーとぴあ、それぞれでたくさんの思い出を残すことができました。今回の旅行は、感染対策をしマスクをしながらの学習旅行でした。来年、再来年はマスクをしていない写真が撮れたらいいなと思います。(1-2 渡邊愛未)

僕たち1年生は、那須の「とりっくあーとぴあ」と「NOZARU」に行ってきました。「とりっくあーとぴあ」では、目の錯覚を利用した絵などがあり、すごく不思議で面白かったです。特に場所によって身長が変わる部屋が面白かったです。自分より身長が低かった人が自分より大きくなったり、自分より大きかった人が低くなったり、なぜこんなことが起こるのか分からなかったけれど、すごく楽しかったです。

次に「NOZARU」ですが、一見「意外と低い?」と思いましたが、実際上ってみると足がすくみました。下から見る景色と上から見る景色では180°違いました。少し足をふみ外しただけでも、ビクッとしてしまうほど高く恐ろしかったですが、アスレチック自体は難易度が高く、かなり楽しかったです。一番楽しかったのは、やはりジップライン（架け渡されたワイヤーロープを滑車で滑り降りるアトラクション）でした。速く、長く、そして、景色がすごかったです。でも、飛ぶ前の緊張感はとてつもなかったです。最後に学習旅行を終えて思ったことは、すごく楽しく思い出に残るものになったことです。(1-1 塩田健造)

## これからがリーダーの力の見せ所！ 後期任命式

10月18日（月）には「後期任命式」が行われました。久しぶりに全校生が体育館に一堂に会しての活動となりました。生徒会本部役員9名、専門委員長11名、学級役員（委員長、副委員長、書記2、会計2）68名、総勢88名が呼名され、代表者に任命書を渡しました。生徒会役員、専門委員長には、今までと同じことを同じようにやればいいのではなく、今までの活動に「+α」の工夫を加えながら中身を充実させた取り組みを期待します。生徒会役員はNo.27で紹介しましたので、今回は新専門委員長を紹介します。



学習：亀井大貴、清掃：渡邊遼晴、保健：石井奈実  
 体育：沼田拓実、新聞：矢澤柚菜、図書：高橋穂乃佳  
 視聴覚：吉田里桜、給食：佐藤愛華  
 JRCベルマーク：大塚 奏、週番：草野仁志、応援団：秋山悠仁



学級役員には、教室の前面に掲げた「学級目標」が“絵に描いた餅”にならぬよう、温かい人間関係の中で、ここぞという時は手を抜かずしっかりとできる学級づくりに努めてください。学級が困難に直面した時こそ、リーダーの力の見せ所です。時には担任の先生や仲間力も借りながら乗り越えてください。期待しています。



かがやくこと  
いくつか...

任命式の後には、第7回受賞報告会が行われました。学校だよりで紹介していなかった受賞者を掲載します。

- 県中学生新人テニス選手権大会  
男子シングルス **第3位** 三瓶涼賢
- 市民体育祭卓球競技 中学2年女子B  
**第1位** 佐藤愛華、**第2位** 横田花穂



## 保護者の皆様へ

- ◆ 3年修学旅行、1・2年学習旅行を無事終えることができました。様々な紆余曲折を経てここまでたどり着きましたが、保護者の皆様のご理解とご協力が大きな支えとなり、生徒達はかけがえのない貴重な体験を仲間と共有することができました。本当にありがとうございました。
- ◆ 10月22日（金）は友垣祭が開催されます。内容はコロナ以前の出し物に戻りました。コロナの感染状況は改善傾向にあり、様々な制限も徐々に緩和されてきております。学校としましては、引き続き感染症対策を徹底・継続しながら、段階的に通常の教育活動に近づけるようにしているところです。1・2年生の保護者の皆様には申し訳ありませんが、友垣祭の参観は3年生の保護者の方々（各家庭2名まで）に限定させていただきました。ご了承ください。
- ◆ 郡山市の感染防止及び負担軽減事業について、現在週2回業者が行っているトイレ清掃を3学期も引き続き業務委託することになりました。また、18日に通知しましたとおり、3学期も引き続き給食費の2分の1相当額を軽減することになりました。（就学援助対象者は対象外）については、給食費等の集金額が変更になります。詳しくは通知をご確認ください。

那須どうぶつ王国のレッサーパンダ

